



# ふるさと黒木

八女市立黒木小学校  
文責 校長 牛島俊哉

令和6年2月1日

【重点目標】「**根拠をもって自分の考えをつくる子どもの育成**」

黒木小学校にも、大谷翔平選手からのグローブが届きました。

右利き用のグローブが2個、左利き用のグローブが1個です。美しいデザインで思っていたよりもずいぶん軽く、みんなが使いやすいようにと考えられているようです。届いてしばらくの間は、早くみんなが見てさわれるように、玄



↑ 大谷翔平選手からいただいたグローブ

関前に置いていました。たくさんの人たちがうれしそうにグローブを手にはめていました。今週からは各クラスを回します。キャッチボールなどをして、子どもたちが楽しんでくれることと思います。

大谷選手から、グローブと一緒に届いたメッセージを裏面に載せています。メッセージそのままのコピーです。移籍前のエンゼルス（エンゼルズ）の名称があります。メッセージの最後には、「野球しようぜ。」という言葉があります。グローブとともに、このメッセージにふれた子どもたちの中から、野球をやってみようという子どもも出てくることでしょう。

大谷選手は野球の選手ですから、野球の裾野を広げたいという熱い気持ちが伝わってきます。同時に、「自分の好きなことを見つけて、どんどんチャレンジしていこう！」という気持ちもこめられているように感じます。大谷選手は、人をひきつける魅力をもった素晴らしい人です。二刀流、ルックス、年俵の額などが話題になることが多いですが、本当の魅力は、生き方や考え方にあってはならないかなと思います。目標をはっきりとつくり、細かく方法を考えること。決めたことをやり通すこと。まわりの人への感謝の気持ちを忘れないこと。いつもにこやかであること。・・・そのような一見当たり前に思うことを、自然に続けてできることが魅力の一つではないでしょうか。

ほとんどの人は、大谷選手のようなすごい技術をもつことはできないかもしれませんが。しかし、大谷選手が感じているような充実感や満足感は、必ず味わうことができます。自分と他人とを比べることをせず、目標に向かって進む自分を見て、その過程にあるものを好きなことでも苦手なことでも楽しんでいくことが大切だろうと思います。

『○○しようぜ！』 この○○には自分の興味のあることを入れてください。そして、この言葉を自分自身に語りかけてほしいと思います。